

テーマ	フードマイレージ買物ゲーム
ねらい	カードを使って買い物を疑似体験しながら、買い物の際にどのような交通手段を使うか、どのような食材を選ぶかということが環境と関係していることを学びます。
時間	90分 ※希望時間に合わせて内容をアレンジいたしますのでお問い合わせください。
対象	学校（小学校4年生以上）、一般（各種団体）等
講師	大阪府地球温暖化防止活動推進員 チームフードマイレージ（代表 中村智子さん）
活動地域	大阪府内全域

### ●プログラムの流れ

具体的な学習活動・内容	指導上の留意点等
<p>1. 自己紹介、ルールの説明。</p> <p>2. 「フードマイレージ買物ゲーム」の実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買物に行くお店、交通手段を選ぶ。</li> <li>・予算内（4人家族1,400円）で夕食の買物をする。</li> <li>・夕食の絵を描き、メニューを発表する。</li> </ul>  <p>3. 買ってきた食材を食品グループごとに分けて、栄養面について考える。</p> <p>4. フードマイレージを計算する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メニュー全体のフードマイレージに応じたCO<sub>2</sub>の量を計算し、発表する。</li> <li>・交通手段ごとのCO<sub>2</sub>の量を計算し、発表する。</li> </ul> <p>5. ふりかえり、感想を共有する。</p> <p>6. まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1グループがその人数によらず4人家族となることと実際の季節に関わらずゲーム上は「秋」であることを説明する。</li> <li>○メニューと食材をワークシートに書き込んでもらう。</li> <li>○時間がないときはお絵かきをしないが、できるだけお絵かきの時間を作るほうが良い。</li> <li>○食材をワークシートに書き込んでもらう。食品グループに偏りがいいか問いかける。</li> <li>○CO<sub>2</sub>の量の違いについて地図を見ながら確認する。</li> <li>○日本はフードマイレージが世界一であるということも併せて説明する。</li> <li>○それぞれに感想を書いてもらい、代表者に発表してもらう。</li> <li>○これから買い物をするときに環境のことを意識してもらうことを目指す。</li> </ul>